不起訴処分に不服のときは
検察審査会があります

交通事故、その他の犯罪で犯人を処罰するには、裁判所の裁判によらなければなりません。裁判所に犯人の処罰を求める（これを起訴といいます）のは、検察官の仕事です。しかし、検察官はすべての犯人を起訴するわけではなく、検察官の判断で起訴しない（これを不起訴といいます）ものもあります。

犯罪の被害者などで、この不起訴処分に不服のかたは、検察審査会へ審査の申立てができます。

検察審査会は国民の代表として、衆議院議員の選挙権を有する者の中から「くじ」で選ばれた十一人の検察審査員で構成され、審査の申立てを受けると、事件の真相を調査し、犯人が起訴されるべきものと判断したときは、検事正にその旨を勧告する機関です。

くわしくは次へおたずねください。

新潟市学校町通り一の一
新潟地方裁判所内　新潟検察審査会事務局　☎〇二五二―二二―四一三二

ルーペの窓
性非行を防ぎましょう

県の青少年総合対策本部では、いま性の逸脱行動の防止に真剣に取組んでいます。各学校でも、夏休み前にこのことに力を入れて指導されました。

しかし、これだけでは十分でありません。地域の会合などの折には、関係機関に申し入れて話しを聞くなど、父兄のみなさんから関心をもってもらうことが大切です。

子どもの非行を防止するには、家庭が最も肝心なところです。旅行やキャンプ、アルバイトなどには十分注意を払ってください。下宿やアパート、居室などがたまり場になっていませんか？　服装や持物、生活態度、友だちづきあいなどに変化がみられませんか？

子どもさんが毎日いきいきしているように、また自分の行動は自分で統制できるように日頃からしつけておくことが大切なのはもちろんですが、環境の浄化におとながが力を注いでやること、万一こどもが少しでも曲りはじめているように見えたら、親が自信をもって忠告し、助言することなども重要なことです。

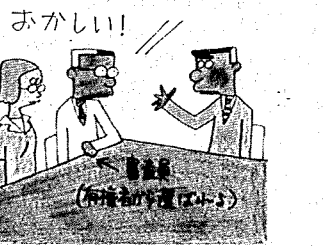
補導員の日誌から

七月十三日（水）　雨

S・O補導員

大橋のたもとにある成人映画の看板に、二小の児童（男）三人が、水鉄砲で水をかけていたずらしていました。背後から「何しているの」と声をかけたら、びっくりした様子で、「エッチ」と大声で叫んで、逃げるように走り去りました。低学年らしく見受けましたが、気になる光景でした。

身障者技能競技大会



第六回全国障害者技能競技大会（愛称アビリンピック）が次のとおり開かれます。参加希望者は八月十五日までに商工観光課へご連絡ください。

■とき…十月二十五日～二十七日
■ところ…千葉市
■競技職種…旋盤、時計修理、洋裁、洋服、和裁、家具、建具、写真植字、建築製図、機械製図、木工塗装、広告美術、ラジオ・テレビ修理、和文タイプ、カナタイプ、電話交換
■参加資格
○身体障害者手帳所持者で、技能検定二級程度の能力を有する人
○昭和五十二年十月二十五日現在で、競技職種にかかる訓練歴及び職歴の合計が十五年を超えないものであって、満四十歳未満の人
○大会開催前四か月以内に医師の診断を受け、競技参加について適当と認められるむね証明された人
○第一回から第五回までの大会で第一位に入賞したことのない人
※なおくわしくは商工観光課へお問い合わせください。

農作業メモ
水稲

♡水管理…出穂期前後はたっぷり水を張って、登熟の向上をはかりましょう。登熟期は浅水間断かんがいを行い、落水は出穂後二十五日を目やすとして、早まらないようにしてください。未熟有機物施用田や根ぐされ田では、小ひびのはいる程度に田をかため、落水期ころまで走り水、間断かんがいを行いましょう。

♡気象障害の防止…八月は異常高温やフエーン現象などの発生しやすい時期です。常に予報に注意し、発生が予想される場合は、迅速にかん水するようにしましょう。

お買物、ご用命は市内で

カメラ8ミリは3回～20回払い
気軽なカメラクレジットをご利用下さい
(株)コダカメラ店
新津市本町二丁目　☎(2)0583

◎ラジアルタイヤ・アルミホイルのお求めとご相談は、タイヤ整備士のいる専門店へ！
月々5,000円から(3回～20回払い)
全タ協連指定・タイヤ安全整備工場
(株)大津タイヤ商会
下興野町　TEL(2)0704

明治夜話 (16)

桑名兵の行方と衝鋒隊

阿達義雄

慶応四年（明治元年）の四月或いは五月に新津村に宿泊した米沢兵や会津兵の大部隊の行先は、いずれも「矢代田行」と新津町の『御休泊取調日記』に記されているから、その目的が長岡藩と合流救援であったことは容易に推定される。

羽州上之山藩も奥羽列藩同盟に入っていたから、この矢代田行の目的も同様である。

だが、二月から三月・四月・閏四月にかけての桑名兵の行先を見ると、「下新村行」「矢代田行」「小杉行」「金屋行」「分田行」など様々であって、最終の目的地が何処なのであるか、今になってはなかなか見当がつけられない。

王政復古となり、一月二三日に桑名城が没収され、二月一五日には東征軍が進発したので、桑名兵は何処へ行ってよいか分らず、蜂の巣を突っつきこわされたようになって、とにかく越後には、柏崎・加茂・新津などの飛地があるはずだから、先ず、新津新潟方面へ行って、それから落ち行く先を考えようとして、新津村で右往左往していたような観がある。

なお、これらの桑名藩兵の行先を熟考してみると、二つの方向に整理されるようである。

すなわち、小杉・金屋・下新・分田などの阿賀野川沿いの村落に向かって進んでいる者と、矢代田、小須戸などのように加茂又は長岡（信濃川によれば潮上もできる）方面へ行こうとする者とに分けて考えることができる。

その後、水原には桑名兵の姿は見られないから、水原には行かなかったものと考えられる。

阿賀野川沿岸に向かったのは、桑名藩主又は桑名の主力部隊が会津若松へ集結したと考えて、阿賀野川を舟行潮上して津川に行き、そこから陸路を進んで会津へ向かおうとしていたのではあるまいか。

それにしても、彼等がみな先達もなく、卒然として、とにかく新津村にやって来たことは、下越蒲原地帯と会津を結ぶ交通の要衝であった羽下村の舟着場に最初から行かなかったことによっても知られよう。

三月二五日には、桑名藩の河村直三郎等三人が早駕籠二挺で新津村を通過している。『新津市誌』には、その行先は記されていないが、前後の記事から総合して考えてみると、これは矢代田加茂方面で、加茂の桑名陣屋への急報であろう。

というのは、桑名藩主松平定敬は三月一六日に従者百余名と共に、江戸から津軽海峡を通って新潟に到着。暫くして新潟から柏崎に向かい、二九日に柏崎の勝願寺に入っているからである。

柏崎は桑名藩の飛地領六万石（内高八万三千石）と預領五万石（幕領）の地で、桑名藩柏崎陣屋のあった所であった。これに比べると、同じ飛地でも新津村の知行は千石そこそこであった。

（尤も、田家・柄目木・飯柳その他を合すれば二千石以上にはなっていたであろう。）

三月、四月と、桑名兵は新津村に泊っているが、桑名兵は数も少なかった所為か比較的穏かな方で、恐しいのは旧幕脱走兵千八百名を率いて会津若松城下に入り、進んで阿賀野川を下り、三月二七日、旧幕水原陣屋に到着した旧幕歩兵隊長古屋作左衛門の衝鋒隊であった。

この衝鋒隊の中の約二百人は新発田城下に押し寄せ、新発田藩に金五万両、米一万俵の借用の強談判をし、結局、金三千両と米五千俵、それに鉄砲百挺を受け取って新潟に引き揚げたのであった。

要するに、衝鋒隊は「自分等は会津藩から桑名公や板倉公等の育介を引請けているのであるから、多少でも幕恩を思ったら、それ等の費用を提供せよ」というのが名目であった。

四月朔日には、衝鋒隊約七百人が新潟の浄泉寺、勝楽寺、正福寺に分宿し、三々五々隊を組んで抜槍抜剣で傍若無人に市中を横行したので、市内の多くは店を閉じ、市民は戦々兢々としていた処へ、七日になると、水戸藩脱走兵五百三十二人が更に入り込んで来たので、新潟の庶民は奈落の底に沈む思いがしたという。

（新潟大学名誉教授）

新津高校マンガクラブ
星雲 M104（1年）

お買物、ご用命は市内で

ホームビデオと
冷暖房設備のご相談は……
ナショナルショップ　完全アフターサービス
井浦電気
新津市本町2丁目　TEL（代表）4―4141

表具
鈴木つしま
本町3☎2―2035